

東浪見小 だより

《学校教育目標》

「笑顔で“か・つ・や・く”する児童の育成」



めざす子ども像

『か』→かしこく（自らよく学びよく考える子ども）：確かな学力

『つ』→つよく（健康でやりぬく子ども）：健やか

『や』→やさしく（思いやりのある子ども）：心豊か

『く』→たくましく（すすんで働く子ども）：おもてなしの心

令和6年9月30日（No. 7） 文責：校長

明日から令和6年度の折り返しとなる10月となります。10月は、運動会や修学旅行など子ども達の成長が楽しみな行事が目白押しです。お子様の「か・つ・や・く」にご期待ください。

東浪見小では、各行事を実施する際に「目的(目指すゴール)」を明確にし、その達成を目指して取り組んでいます。また、「目的」の達成のために「ねらい(どんな力をのばすのか)」を具体的に設定し、児童の成長を促しています。例えば、運動会では、児童の粘り強さや協調性を高めながら、主体性や体力の向上を図り、より明るく豊かに学校生活を送れるようにという「目的」のもと活動を進めています。これまでの行事で東浪見っ子達は、この「目的」に対する「目標」を意識し、積極的に取り組んでおり、職員一同、大変嬉しく思っています。10月末の「運動会」での東浪見っ子の「か・つ・や・く」を御覧ください。

さて、10月11日に「通知票」を配付します。今回お渡しする通知票は、4月から9月までの児童一人ひとりの学習状況、出席状況、学校の様子などを御家庭に報告するものです。学習成績(評定)を気にして、通知票を心待ちにしている児童も多いことと思います。しかし、評定結果(数値や丸の数)のみにとらわれ、「上がった、下がった」といった自身の成績の変化や、「他者と比べてよかった、わるかった」などの比較になりがちです。

評定結果に一喜一憂するだけでなく、「何ができていて、なにができていないのか」、そして、「これから何をすべきなのか」といったことを考え、「目標」に向かって努力することが大切です。お子様が「やればできる」という自信をもち、学習意欲が高められるよう御家庭でも御支援をお願いいたします。

【なかよし集会・なかよしタイム】

9月19日と20日、本校4年生は長生特別支援学校の児童と交流会を行いました。東浪見甚句の披露をはじめ、おもてなしのゲームなど、本校児童の素晴らしい活躍を目にすることができました。

【次回の廃品回収について】

次回の廃品回収は、令和7年1月25日(土)に実施する予定です。

先日実施予定であった廃品回収については、天候の関係から中止とさせていただきます。役員・保護者の皆様には事前の準備等に御協力をいただいていたところ、御迷惑をおかけしました。

【お知らせ】

《相談窓口》

学校の相談窓口は下記のとおりです。御相談がございましたら御連絡ください。

- ・いじめ・セクハラ・体罰相談窓口 教頭()・養護教諭()・
- ・特別な支援に関する相談 教頭()・
- ・スクールカウンセラー (毎月第2・4水曜日)